

広報 ふじえだ

9/5

No.1398



8月15日、岡部町村良地区で先祖を供養する送り火「あげん台」が5年ぶりに開催されました。地元の有志団体「村良ふるさと会」や地域住民が、材料となる竹を採取し製作した手筒花火も披露。火柱が勢いよく吹き上がると、会場から歓声が沸き上がりました。

企業と連携して食を通じた健康づくりを推進



8月1日、総務省の「地域活性化起業者（企業人材派遣制度）」を活用し、株式会社ABC Cooking Studioと職員派遣に関する協定を締結しました。

同社から派遣された山城真由美さんは、民間のノウハウやスキルを活かして、若年層や働き盛り世代に向けて食に対する正しい知識の普及に取り組み、調理実習を実施するなど、効果的な働きかけを行っていきます。

今後、本市の健康課題である高血圧対策や、健康寿命の延伸に向けた食育に主眼を置き、食を通じて市民の皆さんの健康づくりを推進していきます。

健康企画課 ☎645・1113

高校生がビジネスプランを作成・発表



8月22日、市産学官連携推進センターで「志太ビジネスハイスクール・ビジネスプラン発表会」を開催しました。

これは、高校生が夏休み期間にマーケティングの講義やグループワークなどを行い、その内容を基に作成したビジネスプランを発表したものです。この活動で、ビジネスの楽しさや経済の仕組みを学び、将来の進路選択や起業創業に繋げることを目的としています。

優秀賞には、「未利用魚を生かした実店舗での販売」プランを発表した焼津水産高校が輝きました。

創業支援室 ☎643・3239

戦争のない世界と平和の実現を願って

中学生が広島市平和記念式典に参加しました

本市では、戦争を知らない若い世代が平和について考え、平和への想いを広く未来に語り継ぐため、平成22年度から中学生を広島市平和記念式典へ派遣しています。今年も、市内中学生11人が、8月6日に広島市で開催された「平和記念式典」に参加しました。



「藤枝市戦没者追悼・平和祈念式典」で感想文を朗読

参加中学生の感想（抜粋）

・絶望の中でも伝えようと行動してくれた人がいることで、原爆の悲惨さを知ることができた。平和を守るためにすべきことは、誰もが原爆の実態を知り、愚かな過ちに目を向けること。

・「願うだけでは平和は訪れない」という言葉が印象に残った。今回学んだことを多くの人に伝え、平和のための行動をしていきたい。

・今、生活を送れていることを当たり前前だと思わず、周りの人々に感謝をする。そして、被爆者の方の悲しさや苦しみを未来に届け、平和な世界を作りた



全員の感想文はこちら

☎643・3228
☎643・3148
☎643・3148

平和な世界を祈念

8月15日、市民会館で、戦争による犠牲者を悼み、恒久平和を祈念するため、「藤枝市戦没者追悼・平和祈念式典」を執り行いました。

式典では、藤枝順心中学校・高等学校コーラス部による献歌が行われたほか、広島市平和記念式典に参列した中学生が感想文を朗読しました。北村市長は「先人たちの経験や世界中から発信される数多くの情報を理解し、語り継ぎ、誰もが幸せを実感できる暮らしを市民の皆さんとともに築いていくことに全力を尽くす」と誓いの言葉を述べました。



河川・道路美化活動の功績を称えて県が表彰



令和6年度河川・海岸、道路愛護団体等表彰式が行われ、本市の「藤岡一丁目防犯咲くさくの会」（道路）に国土交通大臣賞、「青葉町南町内会」（河川）と「藤岡三丁目防犯燦々ビューティークラブ」（道路）に知事褒賞、「二ツ池樓と蓮の保勝会」（道路）に道路愛護優良団体褒賞が授与されました。

これは、長年にわたり河川・道路愛護運動に尽力し、その功績が特に顕著な団体を表彰するものです。各団体の継続的な取り組みが今回の表彰につながりました。

河川課 ☎643・3516
建設管理課 ☎643・3167

企業間連携による新商品開発をサポート



8月20日、液状茶ペットボトル「藤枝茶プレミアム」の販売を開始したマツバ製茶(株)が市長を表敬訪問しました。

これは、藤枝茶の再興を目指した同社の商品開発を、本市の企業経営再興サポート事業とスタートアップ支援補助金を活用して支援したものです。

有機無農薬栽培に取り組み(有)人と農・自然をつなぐ会の茶葉などを使用し、植物繊維から緑茶成分を抽出する西光エンジニアリング(株)の技術を活用。

急須で飲む以上に藤枝茶の濃厚な旨味、甘味、コクが味わえる商品となりました。

産業政策課 ☎643・3165

いつ起こるかわからない地震災害に備えて… わが家の「地震対策3本柱+1」を再確認しましょう!

1 耐震化

わが家の耐震性を高めましょう。

2 家具転倒防止

家具などをしっかり固定しましょう。

3 非常用品の準備

非常食・非常水・携帯トイレは、7日以上分の備蓄をしましょう。

3本柱+1

感震ブレーカー

揺れを検知し、自動的に電気の供給を遮断し、通電火災を防止します。

防災アプリ「藤枝市防災」

同報無線の放送内容、防災気象情報など、藤枝市に特化した情報を取得できます。

9月20日～26日は動物愛護週間です

ペットは私たちにやすらぎを与えてくれる、かけがえのない存在です。また、ペットにとっては飼い主が唯一のよりどころです。ペットを正しく最後まで責任を持って飼い続ける覚悟とともに、命の大切さについて考えてみましょう。

☎生活環境課 ☎643・3681

動物の遺棄・虐待・殺傷は犯罪です

ペットは責任を持って飼い、遺棄や虐待・殺傷は絶対にしてはいけません。動物愛護管理法により、愛護動物を遺棄した場合は1年以下の懲役または100万円以下の罰金、殺傷・虐待した場合は、5年以下の懲役または500万円以下の罰金に処せられます。

猫の飼い方 新常識 ～みんなで守ろう3つの約束～

近年、猫を飼う人が増えていますが、飼い方に関する誤った知識が周囲への迷惑につながる場合もあります。周りの人や飼い猫を悲しませないよう、飼い方の新常識を確認しましょう。

1 ださない 室内で飼いましょう

猫を放し飼いにすると、交通事故に遭ったり、病気に感染する危険があります。外に出た猫が近隣の住宅にフンをしたり、畑や花壇を荒らしたりすると、トラブルの元になります。



2 すてない 最後まで世話をしましょう

- 命を預かる責任と愛情をもって、猫が命を全うするまで世話をしましょう。
- 迷子になっても家に帰れるよう、猫の鑑札やマイクロチップを付けましょう。



3 ふやさない 飼育可能な数を飼いましょう

- 不妊去勢手術をするなど、責任をもって世話のできる頭数を飼いましょう。
- 手術により生殖器系の病気を予防できるうえ、マーキング行為が減り、発情期特有の大きな鳴き声もなくなります。



犬の飼い方

1 愛犬の登録・狂犬病予防注射

生後90日を経過した犬は、登録および毎年狂犬病予防注射の接種が法律で義務付けられています。犬を飼い始めたら、忘れずに市への届け出をしましょう。

2 散歩時のマナー

犬が排せつした場合、尿は水で流し、フンは持ち帰りましょう。散歩時は必ずリードを付け、時間帯や場所に配慮しましょう。また、長すぎるリードでの散歩は危険です。

3 しつけは最初が肝心

近年、犬の鳴き声に関する苦情が最も多くなっています。犬が鳴く理由はさまざまですが、大切な飼い犬のためにも要因を探し、対策しましょう。

飼い主のいない猫を減らす地域猫活動

「地域猫活動」とは、地域の野良猫について、不妊・去勢手術をしながらその猫の終生を地域で管理する活動です。新しく子猫が生まれることがなくなるため、野良猫対策として全国的に行われています。市内でもすでに始まっている地域があります。地域猫活動では、その地域に住んでいる人同士の協力が重要です。興味のある人は、生活環境課へご連絡ください。

地域猫にエサの寄付をいただき、ありがとうございます。引き続き、賞味期限内、未開封の猫のエサを受け付けています。

※ペットのエサを外に放置するのはやめましょう。置きエサはカラスやほかの猫が集まってしまい、悪臭や害虫発生の原因になります。

ペットの防災対策はできていますか？

市内の指定避難場所では、基本的にペットは屋外で飼い主と離れて過ごすこととなります。ペットの安全と健康を守りながら、他の避難者への迷惑にならないよう普段からしつけや避難グッズなどを準備しましょう。

備えておくよいもの

- 1週間分のエサと水、食器
- リード、トイレ用品、常備薬
- ケージやキャリーバッグ
- 飼い主とペットが写っている写真



(一社)静岡県動物保護協会ホームページ

10月(12月支給分)から児童手当の制度が変わります

制度改定により、10月分から、児童手当の内容が拡充されます。また、子育て世帯への経済的負担を軽減するため、18歳までの子どもの医療費が無償となります。

☎こども・若者支援課 ☎643・3241

1 支給対象年齢の延長

中学生までとしていた支給対象年齢を、高校生年代まで延長します。
※高校生年代=18歳になる年度の3月末まで

2 所得制限の撤廃

児童の主たる生計維持者の所得に関係なく、児童手当を支給します。

3 第3子加算の拡充

3歳～小学生までとしていた加算対象を、第3子以降の0歳～高校生年代まで拡大し、支給額を月額1万5千円から3万円に増額します。また、第3子加算の算定基準を変更し、児童手当の受給者が生活費などを経済的に負担している大学生年代の子から数えて、3番目以降の子を加算対象とします。
※大学生年代=22歳になる年度の3月末まで

4 支給回数の変更

児童手当の支給が、現在の年3回から年6回(2・4・6・8・10・12月)になります。

申請について

申請が必要な人には、8月末から9月上旬までに、通知を送付しています。通知記載の期限までに申請してください。また、通知が届いていなくても、申請が必要な場合があります。詳しくは、こども・若者支援課までお問い合わせください。

新規申請が必要な場合(以下のいずれかに該当する人)

- ① 末子が高校生年代で、現在児童手当を受給していない
- ② 所得上限額を超過し、現在児童手当(特例給付)を受給していない

※公務員は所属庁での申請が必要です。詳しくは、所属庁にご確認ください。

確認書の提出が必要な場合(以下のすべてに該当する人)

- ① 第3子加算の算定基準となる大学生年代の子の生活費などを負担している
- ② 高校生年代以下の児童を養育している
- ③ 養育している0歳から大学生年代までの子の合計人数が3人以上

申請書などは、ホームページからダウンロードできます。

制度改正後の児童手当の月額

制度改正後初回の支給は12月13日(金)です。

児童の年齢	第1子・第2子	第3子以降
3歳未満	1万5千円	3万円
3歳～高校生年代	1万円	



こども医療費助成事業を拡大します

こどもたちの健やかな成長に加え、経済低迷や食費の物価高騰などによる子育て世帯への経済的負担を軽減するため、令和6年10月受診分から通院および入院時食事療養費の自己負担を撤廃し、医療費を全額助成します。

内容	令和6年9月まで	令和6年10月から
通院	500円/回(月4回まで)	全額助成
調剤	全額助成	
入院	全額助成	
入院時食事療養費(標準負担額)	自己負担	

※健診、文書料などの保険適用外の医療費については、助成対象になりません。

こども医療費受給者証の更新

現在のこども医療費受給者証の有効期限は9月30日(月)です。新しい受給者証を9月中旬に郵送します。

注意事項

- 10月1日(火)からは新しい受給者証を使用し、現在ご使用の受給者証は有効期限後に各自の責任で処分してください。
- 10月になっても新しい受給者証が届かない場合や、記載事項に誤りがある場合は、ご連絡ください。
- 毎年行っていた受給者証の更新は令和7年度以降廃止します。今回送付する受給者証はお子さんが18歳になる年度末まで継続して使用しますので、大切に保管してください。
- 健康保険証や住所に変更があったときは、変更届を提出してください。
- 現在受給者証を持っていない人は、申請が必要になります。



一蹴に思いを込めて



8月3日・4日、第32回全国PK選手権大会 in Fujiedaを開催。総勢439チーム2,144人が年齢などで区分された10部門に分かれて戦いました。この大会は、5人1チームとなってサッカーのPK戦を行い、ゴールを多く決めたチームが勝ち進むトーナメント方式。子どもから大人まで、熱い戦いを繰り広げました。



お知らせ

涼みどころ・クーリング シェルターを追加開設

市民の皆さんが涼める場所として、島田掛川信用金庫（藤枝支店・藤枝東支店・藤枝南支店）、しずおか焼津信用金庫（藤枝駅支店）、マックスバリュ藤枝数田店を追加開設します。

☎643・3183

催し

白ふじの里 彼岸花フェスティバル

とき 9月22日(祝)午前10時～

午後3時 **白ふじの里**
内容 フワフワ(無料)、電動カー(無料)、石窯ピザ販売など
☎白ふじの里
☎638・4155



市制施行70周年記念楽曲発表 松谷卓コンサート
本市出身の作曲家・ピアノの松谷卓さんによる、市制施行70周年記念コンサートを開催します。松谷さんが自ら作曲した市制施行70周年記念楽曲と、新調した市民会館のフルコンサートピアノをお披露目し、心に響く音色を奏でます。

とき 11月3日(祝)午後2時～3時
ところ 市民会館 定員 600人(申込順) 入場料 無料
申し込み 10月25日(金)までに、電話または申し込みフォームで記念コンサート運営事務局
(株)共立アイコム内へ
☎635・4652

手編み本特集&ワークショップ「あみらぼ」

とき 10月1日(火)～20日(回) ところ

募集

生涯学習センター講座

Aloha楽のハワイダンス講座

とき 9月24日(金)～令和7年1月28日のいずれも火曜日 午後2時30分～4時
(全8回) 定員 10人(抽選) 参加費 3200円

手作りみそ講座

とき 10月10日(木)・26日(土) 午後1時30分～3時
定員 各20人(抽選) 参加費 4400円

共通

対象 市内に住んでいるか、通勤・通学している人 **ところ** 生涯学習センター 申し込み 9月18日(木)までに、電話または申し込みフォームで生涯学習センターへ
☎646・3211

ベルテックス静岡(B2) ホームゲーム無料招待

対象 市内に住んでいる人 **とき** 11月2日(土)午後4時、3日(祝)午後3時 **ところ** 県武道館 定員 各50組100人(抽選) 申し込み 9月29日(日)までに、LINE



駅南図書館 **ワークショップ「スヌード作り」**
とき 10月4日(金)午後、6日(日)午前、10日(水)午後、12日(土)午前、午後、14日(祝)午後、16日(祝)午前
20日(日)午前 ※午前開催：午前10時～正午、午後開催：午後2時～4時 **ところ** 駅南図書館 定員 各3人(申込順) 参加費 無料 持ち物 棒針7号または8号 申し込み 各開催日前日までに、電話またはEメールで地域おこし協力隊・木原隊員へ
☎090・2415・6159
mailto:ryoko@yahoo.co.jp

藤枝市健康福祉大会
とき 9月28日(土)午後1時30分～3時30分 **ところ** 市民会館 内容 功労表彰、ステーション発表、ブース出展、物販 入場料 無料
☎福祉政策課
☎643・3148

市之瀬交流ヴィレッジ おかえりの催し

講演会「紙芝居より心もくとく 伝承される地域文化」
とき 10月13日(日)午後1時30分～3時 **ところ** 市之瀬交流ヴィレッジ おかえり 講師 八木洋行さん(民俗学者) 定員 50人(申込順)

市之瀬交流ヴィレッジ おかえりの催し

料 申し込み 前日までに、電話またはEメールで創業支援室へ
第6回女性事業者交流会
対象 経営者、後継者、起業挑戦者などで事業経営に関わる女性
とき 10月24日(木)午後2時～4時30分 **ところ** 市産学官連携推進センター 定員 30人(申込順) 参加費 無料 申し込み 10月4日(金)までに、申し込みフォームでしずおか焼津信用金庫
☎270・8011
創業支援室
☎643・3239
sougyou@city.fujieda.shizuoka.jp

「テニスの日」イベント

(1)無料ソフトテニス教室
対象 市内に住んでいるか、通学している小学3～6年生
とき 10月5日(土)午前9時～11時
(2)黒田祐加プロの硬式テニスマス
対象 市内に住んでいるか通学している、①年中児・小学生、②中学生以上 **とき** 10月5日(土)①午前10時～11時30分、②午後1時30分～3時
共通 **ところ** 市民テニス場 定員 各40人(申込順) 受講料 無料

順) **参加費** 800円(中学生以下500円) **申し込み** 9月16日(祝)～10月11日(金)に、電話またはEメールで地域おこし協力隊ネットワーク「HOME」へ
☎050・5359・0293
kodomo.jikan2010@gmail.com
榎木令子公開制作
絵画作品を作成中のアトリエを公開します。
とき 10月27日(日)、11月17日(日) 午後1時～4時 **ところ** 市之瀬交流ヴィレッジおかえり
☎中山間地域活性化推進課
☎639・0120

革とあそび 「レザークラフト展」
とき 9月18日(水)～27日(金)午前9時～午後5時
(18日は正午から、27日は午後2時まで) **ところ** 岡部宿大旅籠 柏屋ギャラリーなまこ壁
☎岡部宿大旅籠 柏屋
☎667・0018

医療介護・福祉フォーラム

とき 10月27日(日)午前10時～正午 **ところ** 生涯学習センター 定員 300人(申込順) 参加費 無料 申し込み 10月21日(月)まで

ふじえだまちゼミ

とき 9月25日(水)～10月31日(木) **ところ** 市内各店舗など 受講料 無料(一部教材費が必要な場合あり) 申し込み 9月11日(水)から、直接または電話で各店舗へ
☎商店街活性化推進室
☎643・5250

「コミュニティカレッジ」受講者

申し込み 9月10日(火) 9時から、(2)は午後9時から二次エコードで市民テニス場へ
☎644・6080

「コミュニティカレッジ」受講者

地域づくり活動の基本的な考え方や進め方、活動のコツを学んでみませんか。
とき 9月21日(土)、10月5日(土)、11月9日(土)・・・講義など、10月中：現地訪問 **ところ** 総合社会福祉会館(静岡市)ほか 定員 40人(申込順) 受講料 無料(交通費支給) 申し込み 9月19日(木)までに、電話で市民活動団体支援室へ
☎643・3274

に、電話またはファクス・Eメールで在宅医療サポートセンターへ
☎625・7072
☎643・7070
zaitaku.shida@gmail.com
※Web参加も可能です。



第5回蓮華寺池芸術祭
とき 10月5日(土) 6日(日) 午前10時～午後4時(6日は午後3時まで) **ところ** 蓮華寺池公園、文学館、若王子会館
内容 文芸作品・写真などの展示、宮古島琉球舞踊・楽器演奏などの発表、似顔絵・華道などの作品展示・体験、市内土産の販売など
☎街道・文化課
☎643・3036

バラエティに富んだ64講座を開催します。
とき 9月25日(水)～10月31日(木) **ところ** 市内各店舗など 受講料 無料(一部教材費が必要な場合あり) 申し込み 9月11日(水)から、直接または電話で各店舗へ
☎商店街活性化推進室
☎643・5250

申し込み 9月10日(火) 9時から、(2)は午後9時から二次エコードで市民テニス場へ
☎644・6080

9月は「地域医療を考える月間」

健康企画課 ☎645・1113

軽い症状での救急受診・救急車の利用は、重症者への適切な対応を妨げるおそれがあります。早めの受診や、受診相談ダイヤルの活用をお願いします。

急に病気になったときは
【日曜・祝日の昼間】 休日当番医
詳しくは、広報ふじえだ20日号や市ホームページをご覧ください。

【夜間】 志太・榛原地域救急医療センター (年中無休)
市内瀬戸新屋362-1 ☎644・0099
診療時間 月～金曜日 午後7時30分～10時
土・日曜日 午後7時30分～翌朝7時
診療科目 内科・小児科
※午後10時～翌朝7時は小児科のみの診療日があります。

受診相談ダイヤル
#7119 救急安心電話相談窓口 (おおむね15歳以上)
#8000 静岡こども救急電話相談 (おおむね15歳未満)

10月1日から新たに始まります。

第30回 LINEで回答！ 広報クイズ

9月17日 配信！ 抽選で5組10人に当たる！

藤枝MYFC ホームゲーム (10月5日いわきFC戦) C席招待券をペアでプレゼント!!

◎広報課 ☎643・3108

問題

地域の野良猫の終生を地域で管理する活動を何と申しましょうか？



応募期間／9月17日(火)～19日(木)

応募方法／藤枝市LINE公式アカウントの友だち登録が完了している人に、9月17日(火)午後0時30分に広報クイズを配信。回答して抽選に参加してください。



プレゼントの受け取り (当選者のみ)

とき／9月17日(火)～27日(金) 午前9時～午後5時 ※土・日曜日、祝日を除く

ところ／藤枝市役所広報課 (市内岡出山1-11-1 東館3階) ☎643・3108

70 100

つなぐ歴史物語 未来へのキックオフ

藤枝市制施行70周年・サッカーのまち100周年

第8回 藤枝に女子サッカーチームを創設 一歩は主婦たちだった

昭和50年代、婦人体操教室で指導していた中村玲子氏は、女性の足腰の弱さが気になっていました。そこで思いついたのはサッカーを取り入れること。「サッカーのまち藤枝に女子チームがないのは寂しい」という思いもあり、体操教室に参加していた主婦たちに声をかけ、昭和53年に「藤枝姉妹FC」が誕生しました。発足後の初練習は瀬戸川河川敷で行い、その3カ月後には市内のスポーツ少年団に在籍する小学生と初試合を行うものの、0-7と完敗。それでも、ボールを蹴る楽しさを知ったメンバーたちは徐々に力をつけ、昭和58年度の全日本女子サッカー選手権大会では東海・北信越予選を1位で勝ち上がり、初の全国大会出場を果たしました。

その後も女子サッカーの輪は広がり、現在では藤枝順心高校が全国大会常連校として躍進を続けるほか、北原佳奈選手をはじめ日本女子代表選手を輩出するなど、女子サッカーの歴史は半世紀にわたって引き継がれています。



直近の周年事業スケジュール

- 9月15日(日) 映画「オレンジ・ランプ」 上映会×アフタートーク
- 10月5日(土)・6日(日) 蓮華寺池芸術祭



周年事業スケジュールはこちら

頑張れ！ 藤枝MYFC

藤枝MYFCはJ2リーグで第29節を終え、第10位。躍進を目指す藤枝MYFCに熱い声援をお願いします。 ☎サッカーのまち推進課 ☎643・3138



アロハシャツでホームゲームを応援！

8月17日(土)・24日(土)のホーム戦で「MYFCサマーフェスティバル2024」を開催しました。子ども向けの大型遊具やヨーヨー祭りなどが登場し、スタジアムグルメの増量キャンペーンが行われるなど、子どもも大人も夏を満喫していました。また、24日(土)には来場者にアロハシャツをプレゼント。おそろいの涼やかな装いで試合観戦を楽しんでいました。



清水戦をサポート！藤枝ボランティア募集

清水エスパルスとの県内対決開催にあたり、試合の事前準備を手伝ってくださるボランティアを募集しています。参加者には記念品を進呈します。

とき／9月21日(土)午前10時～正午
ところ／藤枝総合運動公園
申し込み／9月19日(木)までに、電話または申し込みフォームで市民活動団体支援室へ ☎643・3274



直近のホーム戦スケジュール

とき	対戦相手	ところ
9月22日(祝) 午後2時30分～4時30分	VS 清水エスパルス	藤枝総合運動公園
10月5日(土) 午後5時～7時	VS いわきFC	

※詳しくは、藤枝MYFCホームページをご覧ください。

募集の続き...

稲葉地区交流センター講座

①親子遊びびよんちゃんクラブ
集団生活に慣れるための教室です。

対象 市内に住んでいる令和3年4月2日～令和4年9月30日生まれの子とその保護者
とき 10月18日(土)令和7年2月14日(金) いずれも午前10時～11時30分(全8回)
定員 20組(抽選) 参加費 1500円
※託児あり(生後6カ月以上)

②稲葉の魅力発見講座

竹筒でご飯づくりをします。
対象 市内に住んでいるか、通学している小学生とその保護者
とき 10月26日(土)午前9時30分～11時30分 定員 12組(抽選) 参加費 500円

③ポーターズ講座

対象 市内に住んでいるか、通勤・通学している人(未就学児は保護者同伴)
とき 10月26日(土)午前10時～正午 定員 20人(抽選) 受講料 1600円(材料費込)

共通

ところ 稲葉地区交流センター 申し込み
①は10月8日(火)まで



で、②③は10月11日(金)までに、申し込みフォームで稲葉地区交流センターへ ☎643・5005

スポーツ親子体操

対象 市内に住んでいるか、通学している16歳以上の小学生とその保護者
とき 10月11日(土)令和7年1月24日の第2・4金曜日 いずれも午前10時～11時(全7回)
ところ 広幡地区交流センター
内容 マット、跳び箱、鉄棒など
定員 20組(申込順) 参加費 無料



体力・運動能力テスト

対象 市内に住んでいる20歳以上の小学生
とき 10月12日(土)午前9時30分～正午 定員 市民体育館 84人(申込順)
参加費 無料 申し込み 9月27日(金)までに、直接または電話・申し込みフォームでスポーツ振興課へ ☎643・3126

親子ふれあい体操

対象 2～3歳までの未就学児とその保護者
とき 10月2日(火)午前10時～11時 ところ 大洲地区交流センター
定員 12組(抽選) 参加費 無料 申し込み 9月19日(木)～25日(水)に、直接または電話・申し込みフォームで大洲地区交流センターへ ☎636・0059

藤枝未来DXスクール

企業のDX推進に必要な知識と技術を実践的に学びます。
とき 10月～12月 いずれも午後2時～4時30分(全7回)
ところ Biviキャン 定員 30人(申込順) 受講料 1万円

地区交流センターへ ☎639・0120

申し込み 10月21日(月)までに、申し込みフォームで藤枝未来DXスクール事務局(株)サンロフ(株)内)へ ☎626・3366

市民講座「相続について学ぶ」

とき ①10月3日(木)、②17日(日) 午後1時30分～3時 ところ 市役所大会議室 内容 ①税理士から学ぶ相続税・贈与税、②司法書士から学ぶ相続
定員 各60人(申込順) 参加費 無料 申し込み 9月11日(水)～27日(金)に、電話で市民相談センターへ ☎643・3345

来年の干支「巳」の置物作り

対象 市内に住んでいるか、通勤・通学している人
とき 10月12日(土)午前9時30分～11時30分
ところ 葉梨地区交流センター
定員 20人(申込順) 参加費 1600円(材料費込) 申し込み 9月17日(火)～10月4日(日)に、直接または電話で葉梨地区交流センターへ ☎638・1376

ワンバウンドらばる大会

とき 10月6日(日)午前8時30分～午後1時 ところ 市民体育館
対象 市内に住んでいる小学生以下1～3年生とその保護者
とき 10月14日(祝)午前10時～11時30分
ところ 市民グラウンドサッカー場 定員 親子30組(申込順)
参加費 無料 申し込み 9月14日(土)午後8時から、申し込みフォームで市民テニス場へ ☎644・6080

レジン星座チャーム作りと星空観察

対象 どなたでも(小学生以下は保護者同伴)
とき 10月13日(日)午後6時30分～8時30分
ところ 岡部宿大旅館柏屋 定員 18人(申込順) 参加費 千円
申し込み 9月14日(土)～10月6日(日)に、電話で岡部宿大旅館柏屋へ ☎667・0018

MAKOTO HASEBE 親子サッカー教室

対象 市内に住んでいる小学生以下1～3年生とその保護者
とき 10月14日(祝)午前10時～11時30分
ところ 市民グラウンドサッカー場 定員 親子30組(申込順)
参加費 無料 申し込み 9月14日(土)午後8時から、申し込みフォームで市民テニス場へ ☎644・6080



藤枝順心高校 全国総体で連覇

藤枝順心高校サッカー部はこのほど、全国高等学校総合体育大会サッカー女子で2年連続3度目の優勝を果たしました。8月23日、市役所ロビーで同校サッカー部の優勝報告会を開催。選手らが入場すると、多くの市民から拍手が贈られました。佐藤主将は、これまでの戦いを振り返り、皆さんの応援への感謝を述べたほか、3連覇がかかる冬の全日本高等学校女子サッカー選手権への意気込みも語りました。



オリジナル花火 夜空に煌めく

8月7日、蓮華寺池公園で藤枝花火大会が開催されました。市制施行70周年・サッカーのまち100周年を記念し、市民からデザインを募集して作られた“アサギマダラ”や“みかん”、“サッカーボール”など、6種のオリジナル花火がお披露目されました。色とりどりの5千発の花火が、夏の夜空を明るく彩りました。



▲アサギマダラ



▲みかん



大相撲夏巡業藤枝場所 郷土力士・颯富士も

8月7日、大相撲夏巡業藤枝場所が、県武道館で開催されました。16年振りの本市開催に4千人超が詰めかけ、満員御礼。子ども力士との対決や巡業ならではの初切など、テレビ画面越しでは味わえない大相撲の魅力を堪能しました。本市出身の颯富士（写真右側）や、県内出身の熱海富士や翠富士には、客席から大きな拍手と熱い声援が送られました。

稲葉のとうろん 火の粉の龍が登る

8月10日、稲葉のとうろんが寺島の瀬戸川河川敷で行われました。集まった地元の子どもから大人までが、地上10mの籠を狙って炎をともした火の玉を振り回して、投げ入れ、籠に火が付くと大きな歓声が上がりました。籠に仕込まれた爆竹や花火が音を立てて火花を上げ、籠が燃え尽きる瞬間にはひと際大きく天に昇る龍のように火の粉が舞い上がり、会場を沸かせました。



続々更新中!

